



お友達を招待することも考えて、対面キッチンにもお掃除しやすいスキマレスシンクを採用

非常時の共用部エレベータ駆動を蓄電池でサポートするスマートマンション

川崎市宮前区周辺は、主婦によるコミュニティが活発なエリアで、幼稚園・小学校送迎後の招き、招かれるライフスタイルが盛ん。このため、共有部にはゲストルームやパーティールームが組み込まれ、専有部には来客に配慮して、ウォークインクローゼットなどの、ゆとりのある収納スペースが確保されている。

ここでは、高圧一括受電により入居者の電気料金削減が図られ、共用部には創蓄連携システム（太陽電池モジュール5kW+リチウムイオン蓄電池15kWh）を設置。太陽光発電は共用部照

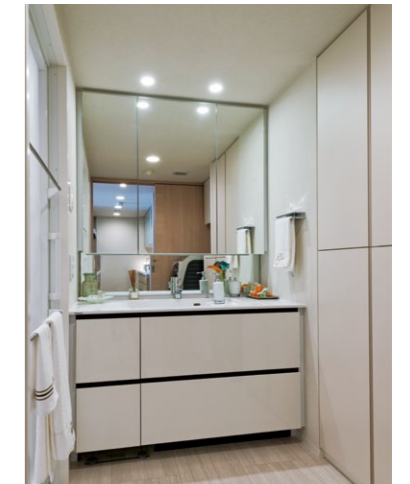
明と蓄電池の充電に利用されている。この蓄電池は、停電時に共用部のエレベータを駆動する。「計画にあたって、災害時のクライテリア（尺度）を明確にすることを検討し、エレベータの稼働を計画した。1回の放電で動かせるのは2時間半だが、階段が使えない高齢者などにとっては必要な機能であり、太陽光発電システムからの給電で持続的な運用が可能だと判断した」と野村不動産株式会社 住宅事業本部 神奈川事業部推進課課長 大林栄臣氏は語る。当件名では、水廻りを中心とした「スマート住環境パッケージ」に加え、停電時のエレベータ駆動などのソリューションが提供されている。



プラウドシティ宮崎台
 所在地 / 神奈川県川崎市宮前区宮前平
 事業主 / 野村不動産株式会社
 設計・監理 / 株式会社日建ハウジングシステム
 三井住友建設株式会社 一級建築士事務所
 施工 / 三井住友建設株式会社 横浜支店
 内装工事 / パナソニックES集合住宅エンジニアリング株式会社
 構造・階層 / 鉄筋コンクリート造・地上7階
 総戸数 / 429戸
 竣工 / 2016年10月(ウエストコート)
 2017年3月(イーストコート)

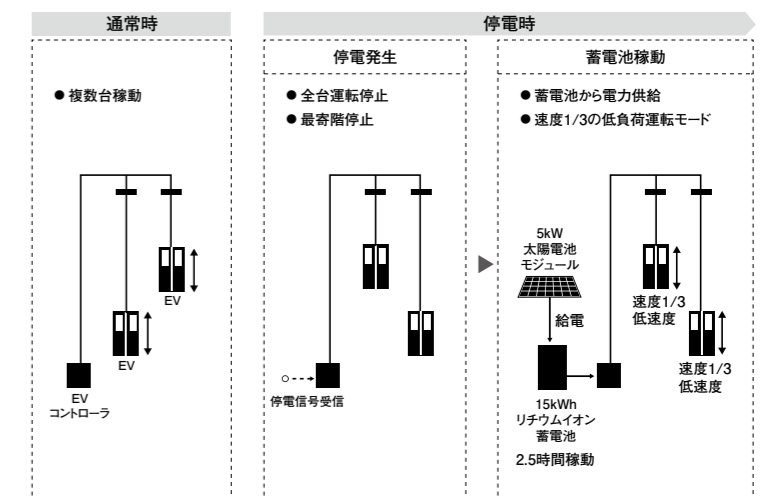


なめらかな表面で汚れをはじく、有機ガラス系素材の弓形浴槽



非常に堅い表面硬度で傷が付きにくい有機ガラス系素材の洗面カウンター

停電時における共用部エレベータの稼働フロー



主な設備

- 太陽電池モジュール HIT240 5kW
- 産業用リチウムイオン蓄電池 15kWh
- LS-i KITCHEN
- i-X (イクス) DRESSING
- i-X BATHROOM

* CG提供：野村不動産株式会社

プラウドシティ宮崎台

PROUD CITY MIYAZAKIDAI